



Caritas Kaleidoscope

カリタス女子短期大学
英語・英語圏文化専攻

Vol. 5

英語・英語圏文化専攻教員紹介

Kaleidoscope を発行して、2年目の新学期を迎えました。そこで今回は、英語・英語圏文化専攻の全教員紹介を行います。

①氏名 ②専門 ③主な担当科目 ④出身地 ⑤血液型 ⑥趣味 ⑦オススメの映画 ⑧好きな言葉 ⑨学生へのメッセージ



北川 宣子 英語教育学 英文講読、英語音声学、英語学概論 他 東京都 B型 ガーデニング
「サウンド・オブ・ミュージック」 成せばなる成さねばならぬ何事も ならぬは人のなさぬなりけり
『習うより慣れる』、「Practice makes perfect.」 この姿勢を大切に英語の勉強に取り組んでください。

吉成 征一 国文学 教職入門、学校経営の研究、生徒指導・進路指導の研究 他 神奈川県 O型
囲碁、俳句 「千と千尋の神隠し」、「ハリーポッターと賢者の石」 春風や闘志いだきて丘に立つ(虚子)
今が大事だ。「今日を生きる」という気持ちで毎日毎日を過ごして欲しい。



浦野 洋司 聖書神学(旧約) キリスト教人間学・、聖書英語 他 群馬県 A型
音楽鑑賞、バイクツーリング 「路」(トルコ映画) にんげんだもの、Be joyful always!
まずはカリタスの静かなキャンパスに身をおいてみてください。そこで“安らぎ”を得てみてください。

伊藤 知子 イギリス文学 英文講読、英米文学概論、英米文学史 他 兵庫県 O型
映画鑑賞、パソコン 「フォー・ウェディング」 Every cloud has a silver lining.
思いやりを大切に・・・。



パトリシア保田 英語教育学 Oral English, English Expression 他 イギリス O型
スポーツ、読書 Dead Poets Society Do unto others as you would like them to do unto you.
(Treat others as you would like to be treated.) Your progress depends on what you do to help yourself.

前田 隆子 英語教育学 英文講読、英文法、英語科教育法 他 東京都 B型 音楽鑑賞
「モンスターズ・インク」 Think globally, act locally.
自立及び自律した人間になることを目指してください。そのための協力は喜んで致します。



石塚 美佳 英語教育学、応用言語学 英文講読、英文法研究、TOEIC ワークショップ 他
東京都新宿区 A型 舞台鑑賞(バレエ、演劇、ミュージカル) 音楽鑑賞 「恋人たちの予感」
「ショーシャンクの空に」 一期一会 Have a joyful and successful college life!

英米文学の故郷 第5回 バーンズ・カントリー

英語・英語圏文化専攻 教員
伊藤 知子



ロバート・バーンズ(Robert Burns, 1759-96)はスコットランド方言で庶民の素朴な感情を歌いました。彼の詩はスコットランド民謡としても広く歌われています。日本では「蛍の光」として親しまれている曲も実はバーンズが民謡に「オールド・ラング・サイン」(“Auld Lang Syne,” 1788)という歌詞をつけたものなのです。ストラスクライド(Strathclyde)州の州都エア(Ayr)周辺地域からイングランドとの境界近くのダンフリーズ(Dumfries)までの地方がバーンズ・カントリーと呼ばれて



ロバート・バーンズ います。

エアの南4キロにアロウェイ(Alloway)があります。ここにはバーンズの生家があります。バーンズ・コテージ(Burns Cottage)はわらぶき屋根に土壁の家で、貧しい小作農であったバーンズの父親が自分の手で建てたものです。隣接してバーンズ記念館(Burns Museum)があり、原稿、手紙、聖書や家具などが展示されています。エアは多くの詩の背景になった所で、彼の詩「シャンターのタム」(“Tam o’ Shanter,” 1790)にちなんだ タム・オ・シャンター記念館(Tam O’ Shanter Museum)があります。

バーンズはダンフリーズ・アンド・ギャロウェイ(Dumfries & Galloway)州にある町ダンフリーズに 1791 年から 1796 年に亡くなるまで住みました。



バーンズの生家

セント・マイケル教会(St Michael’s Church)には彼の墓と霊廟があります。バーンズ・カントリーを訪れたのは 1997 年9月のことでした。B&Bの夫婦は、遠い日本から郷土の誇りであるバーンズの足跡を辿りにきたことを喜び、暖かい心遣いを見せてくれました。

バーンズは、恋多き男性としても知られています。そしてその度に彼は「赤い、赤いバラ」(“A Red, Red Rose,” 1794)をはじめとした優れた詩を作りました。37年という短い生涯でしたが、彼の詩はこれからも人々に語り継がれ、歌い継がれていくでしょう。

Living and Studying in New Zealand

英語・英語圏文化専攻
2000 年度卒業生 松浦 紗良

Mr A: “Good day, mate! How’s it going?”

Mr B: “Sweet (as)”

If you are living in New Zealand, you have to know this basic `KIWEnglish`. First, Good day, mate! (pronounced like `Good dai, mai`) means “Hello” and then, How’s it going? (pronounced like `Howz it gun?` means “How are you?” Finally, you’ll answer, “Sweet (as)” meaning “Good thank you.”

Anyway, first, let me introduce myself. I am Sara Matsuura, one of the graduates of Caritas. After I had finished studying in Caritas, I went to International Pacific College in Palmerston North, New Zealand as a scholarship student. It’s been about 8 months since I started studying in Palmerston North. First, I joined the English course for 5 months, and then I took Research and Study Skills paper for 3 months to study statistics using Excel. It was very hard to survive tests, assignment, and mid term & final exams. From this April, I’ll major in Environmental Studies. As you know, New Zealand is a good place to study environment because it has a lot of endangered species, lots of rare plants, and of course, great scenery wherever you are. I have 2 more years in New Zealand until I graduate.

Next, let’s talk about weekends. On weekeds, I usually go downtown with my friends to have some coffee. I recommend ‘ice-coffee’. This ‘ice-coffee’ is an iced coffee with a big scoop of ice cream and a lot of whip cream sometimes with liquid chocolate and cinnamon on top in a tall glass. KIWI people love it. Besides going to cafés, I like going to Lido Aquatic center pool to swim. It is hard to keep the same weight all the time. Also it is a good idea to travel around in NZ if you have time. It’s very cheap!

Anyway, I really enjoy living and of course studying in NZ. If you are thinking about study abroad, take your time to find out what you really want to do or study in which country. Then, go for it!

英語圏 2001年度を振り返り

英語・英語圏文化専攻 教員

北川 宣子

Kaleidoscope 創刊号を発行して、はや1年が経ちました。この1年間を振り返ってみてもいろいろありました。まず、4月2日に行なわれたプレイズメントテストでは英語・英語圏文化専攻の1年生が全員 TOEIC 団体受験に挑みました。そして、入学式とオリエンテーション旅行、5月のスポーツデーではクラス毎に一致団結して汗を流し、6月には British Hills で異文化体験、7月の期末テストが終わり、2ヵ月の夏休みの間に、イギリスに5週間の海外研修を経験した学生もいました。そして、初めての9月入学生を迎えて、後期がスタートしました。10月の文化祭「あざみ祭」は、あいにくの雨の1日でしたが、クラスごとに力を合わせ協力し、思い出を作りました。12月のクリスマス会では一人一人がキャンドルに火をともしてイエス様のご降誕をお祝いし、2001年が終わりました。そして、1月の学年末テストでは1年生は2回目、2年生は3度目の TOEIC に挑戦、著しい伸びを示した学生も少なくありませんでした。2月には3週間のオーストラリア海外研修を実施して、2001年度の行事はすべて終了しました。昨年はまた、クラス・アドバイザーが1学期に最低一度は学生一人一人と面談をするという「クラス・アドバイザー制度」を試みた年でもありました。そして今、新1年生を迎え、新カリキュラムを導入しての新たな1年がまた始まろうとしています。

先生が学生だった頃

このコーナーでは、カリタス女子短大の先生方がどのような学生時代を送ったのか、学生によるインタビュー形式でお届けします。第5回目のゲストは、仏語・仏語圏文化専攻の樋口仁枝先生です。インタビュアーは一年生の小林彩子さんと、粕山紗慧さんです。



樋口 仁枝先生

Q:先生がフランス語に初めて接したのはいつですか？

A:大学一年の時。高校生の時に仏文学に触れ、読んでいくにつれて原文で読めたらいいなあと思ったので、大学で専攻しました。

Q:学生の頃に、先生が感銘を受けた本は何ですか？

A:サンテグジュペリの『人間の大地』です。彼はパイロットだったので、人間にとって仕事とは何かを描いたんですね。私は、彼の作品からいろいろなことを考えさせられました。

Q:サークル活動をなさっていましたか？

A:放送研究会に入っていました。ディスクジョッキーなんかもしましたよ。大学四年生の時には、文化祭に向けてカナダ文化研究会を発足させました。その時には、カナダ大使館の方々がとても協力してくれました。

Q:学生の頃の夢は何でしたか。

A:学生の頃は、マスコミ関係志望でした。当時は就職難で、この仕事に就くことは厳しかったですね。私は大学で仏文学を専攻していたのですが、フランス語を生かした仕事を見つけるのは難しかったので、国語の教員免許もとりました。

Q:フランス語にどのような興味をお持ちですか？

A:フランス語は学べば学ぶほど奥が深く、発音もきれいで、気持ちが沈んでいる時に読むと落ち着きます。シャンソンをお風呂の中で歌ったりもします。

Q:先生の留学経験を教えてください。

A:私は最初、カリタスの中・高でフランス語の教員として三年間勤め、ベルギー政府給費奨学生として四年間、言語学や仏語学を学びました。

Q:最後に学生に一言お願いします。

A:フランス語を勉強すると、ヨーロッパを旅した時に便利です。機会を見つけて、是非勉強してほしいです。すぐに会話が出来たら…というよりも、本を原文で味わったり、一人で勉強して長く楽しむことができます。一つの言語を知ると、新しい世界が広がりますからね。

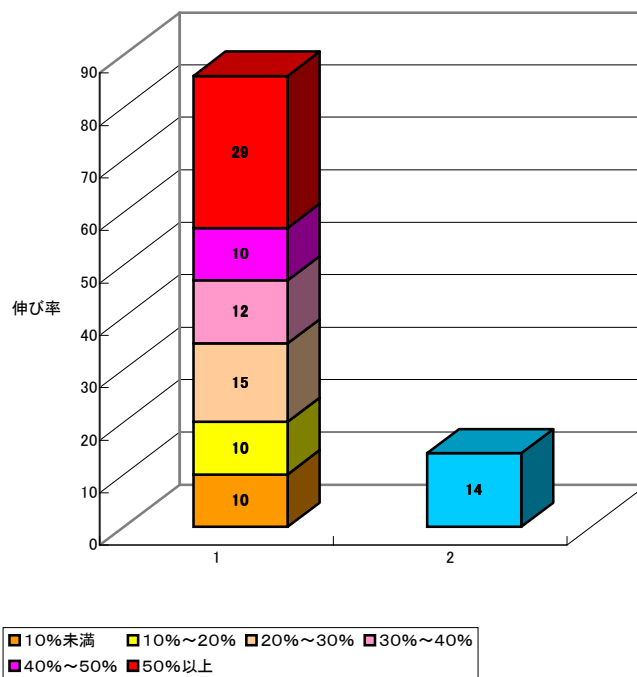
TOEIC コーナー

英語・英語圏文化専攻 教員
石塚 美佳

昨年度の1月に1年生は2度目の、2年生は卒業前最後のTOEICを受験しました。その結果が出てきましたので、まとめて報告します。卒業生については、入学時と卒業時のスコアを比べてみました。最大伸び率は124%で、これは入学時のスコアの約2.25倍にまで伸びたことを意味します。また、取得最高得点は755点でした。全国の短期大学生の平均スコアが350点強ですから、これはとても良い結果といえます。13年度卒業生の特徴は、右のグラフをみてもわかるように、入学時に比べて50%以上スコアが伸びた人が、全体の29%もいるということです。

4月から2年生の皆さんの中には、約9ヶ月間で、最大195%（入学時のスコアの約3倍）伸びた人がいます。平均伸長率が22.7%ですので、この伸びは飛躍的といってもよいでしょう。平均総合得点は375点で、既に短期大学の全国平均を上回っていますから、この1年間でどこまで伸びるか楽しみです。新入生の皆さん、日頃の授業に積極的に取り組んで、上級生のように良い結果が上がるように頑張りましょう。

TOEIC 得点伸び率の割合(平成13年度卒業生)



Cool Web Site

英語・英語圏文化専攻 教員
前田隆子

今回紹介するホームページは、comics.com(<http://www.unitedmedia.com/comics/>)です。この中には、日替わりでスヌーピーの漫画が送られてくるページ、そのほか、塗り絵やジグソーパズルができるページもあります。楽しく英語を勉強したい人向けです。是非一度、覗いてみてください。

インターネットアドレス：「comics.com」

<http://www.unitedmedia.com/comics/>

Kaleidoscope 第5号はいかがでしたか？ 皆さまのご意見・ご希望・ご質問など、お気づきの点を maeda@caritas.ac.jpまでお寄せください。

2002年4月10日発行

発行責任者： 北川宣子

編集協力&タイトル・ロゴ作成：

東京工科大学メディア学部 渡邊賢悟

カリタス女子短期大学

Caritas Junior College

〒225-0011

横浜市青葉区あざみ野 2-29-1

Tel:045-901-5133

Fax:045-901-5066

URL: <http://www.caritas.ac.jp/english>